

FIG. 1A

FIG. 1B

2/21

構造化文書の表示

構造化文書を作成するとき、特に注意すべきことは、レイアウトに依存しないコンテンツを記述することである。

構造化文書の表示

構造化文書を作成するとき、特に注意すべきことは、レイアウトに依存しないコンテンツを記述することである。

FIG.2B

FIG.2A

3/21

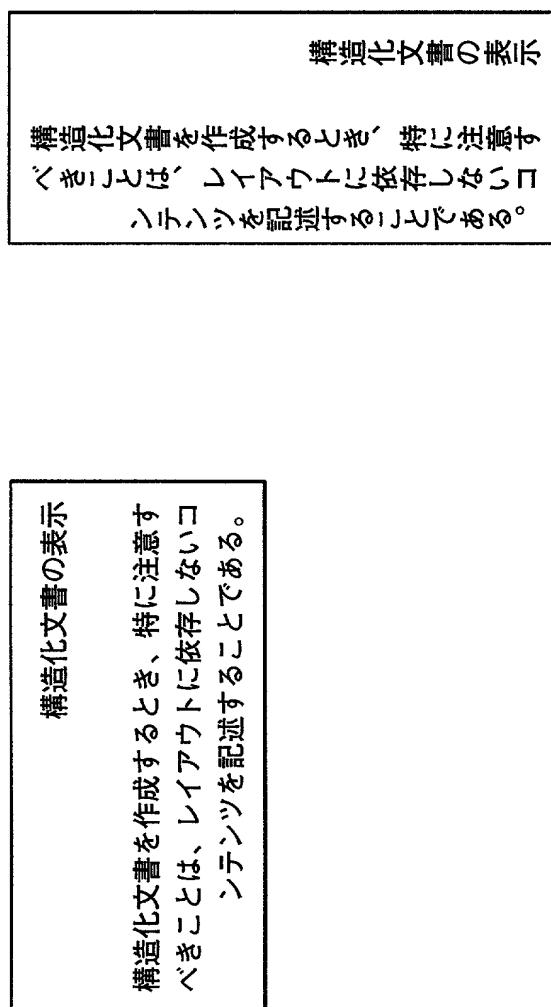


FIG.3B

FIG.3A

4/21

構造化文書の表示

↑ 構造化文書を作成するとき、特に注意すべきことは、レイアウトに依存しないコンテンツを記述することである。

構造化文書の表示

↓ 構造化文書を作成するとき、特に注意すべきことは、レイアウトに依存しないコンテンツを記述することである。

FIG.4B**FIG.4A**

5/21

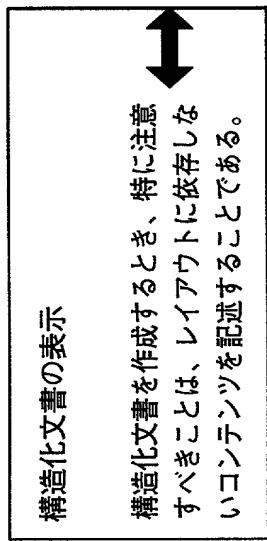
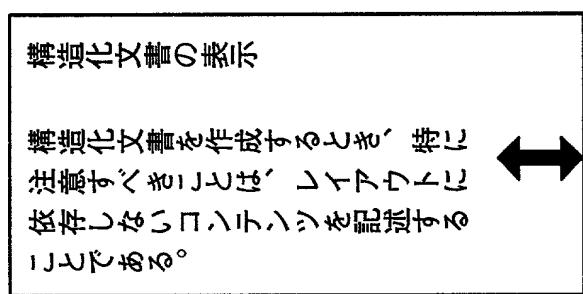


FIG.5B

FIG.5A

6/21

構造化文書の表示

構造化文書を作成するとき、特に注意すべきことは、レイアウトに依存しないコンテンツを記述することである。

構造化文書の表示

構造化文書を作成するとき、特に注意すべきことは、レイアウトに依存しないコンテンツを記述することである。

FIG.6B**FIG.6A**

7/21

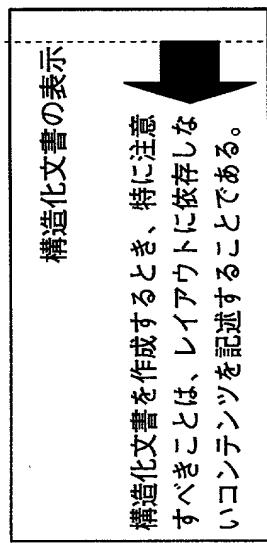
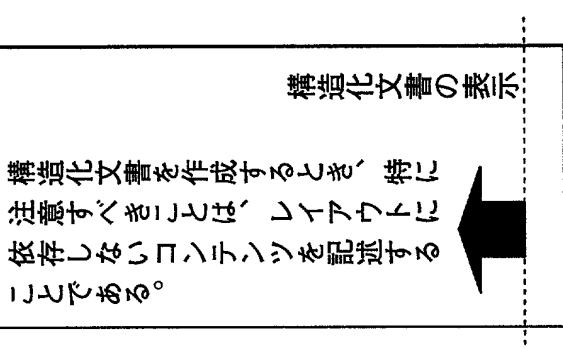


FIG.7B

FIG.7A

8/21

文字の装飾について

FIG.8A

文字
の
装
飾
に
つ
い
て

FIG.8B

これは、横書きの文章です。

縦横両方向で文章が記述され
ていても、相対的な位置指定
によって、混乱しません。

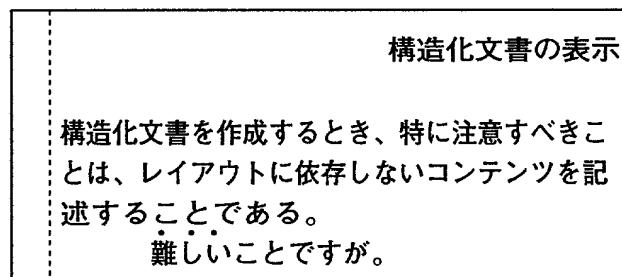
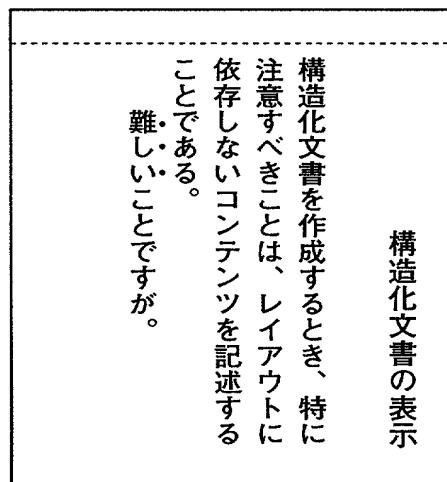
FIG.8C

9/21

```
<DOCUMENT LINE START MARGIN  
= "2em">  
<TITLE LINE DIRECTION PLACING  
POSITION = "LINE END">  
構造化文書の表示  
</TITLE>  
<PARAGRAPH>  
構造化文書を作成するとき、特に注意す  
べきことは、レイアウトに依存しないコ  
ンテンツを記述することである。  
</PARAGRAPH>  
<PARAGRAPH CHARACTER LOWERING  
WIDTH = "3em">  
<STYLE EMPHASIS POINT POSITION =  
"UPSTREAM">難しい</STYLE>ことですが。  
</PARAGRAPH>  
•  
•  
•  
</DOCUMENT>
```

FIG.9

10/21

**FIG.10****FIG.11**

11/21

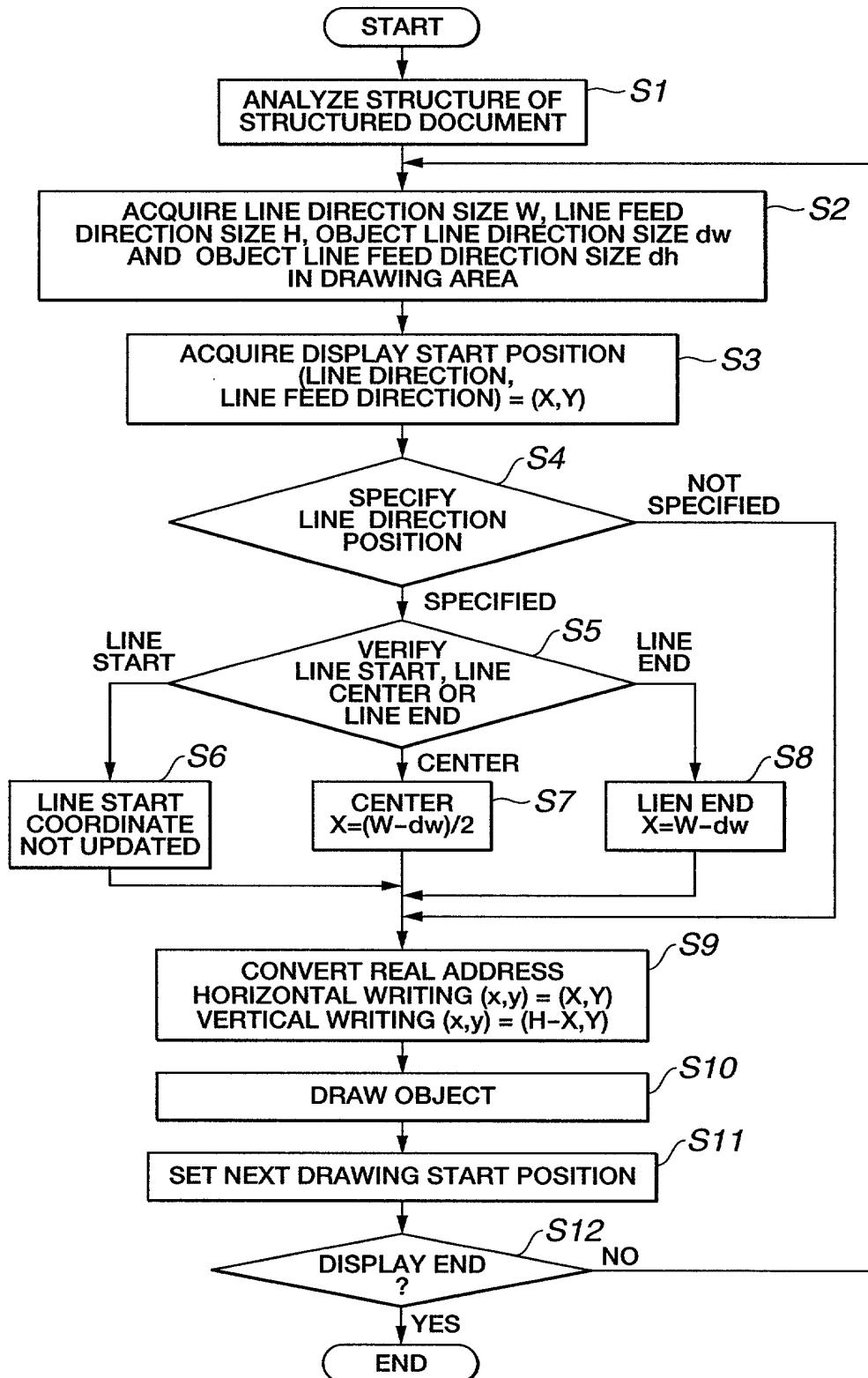


FIG.12

09/890844

12/21

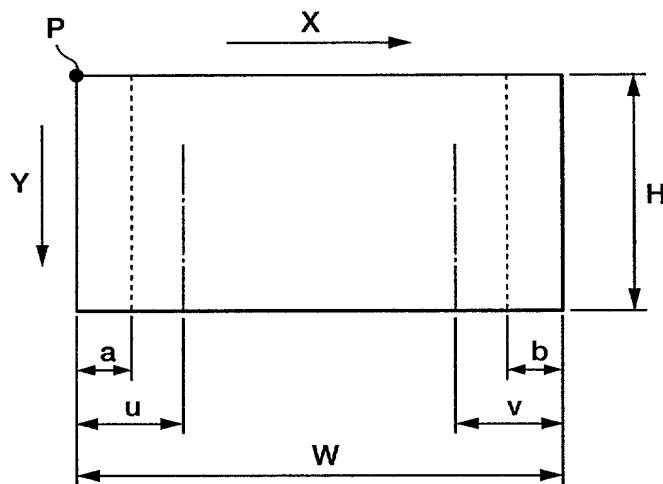


FIG.13A

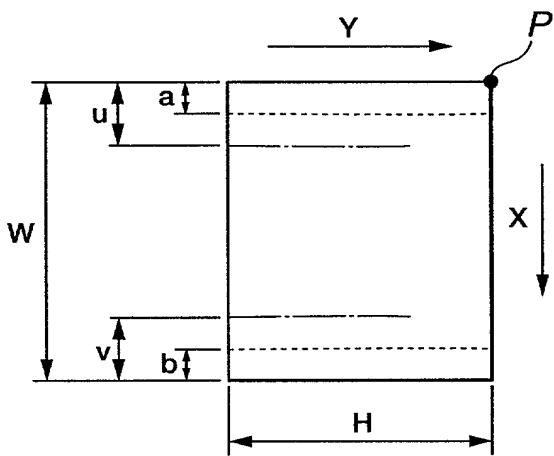
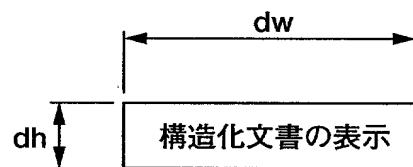
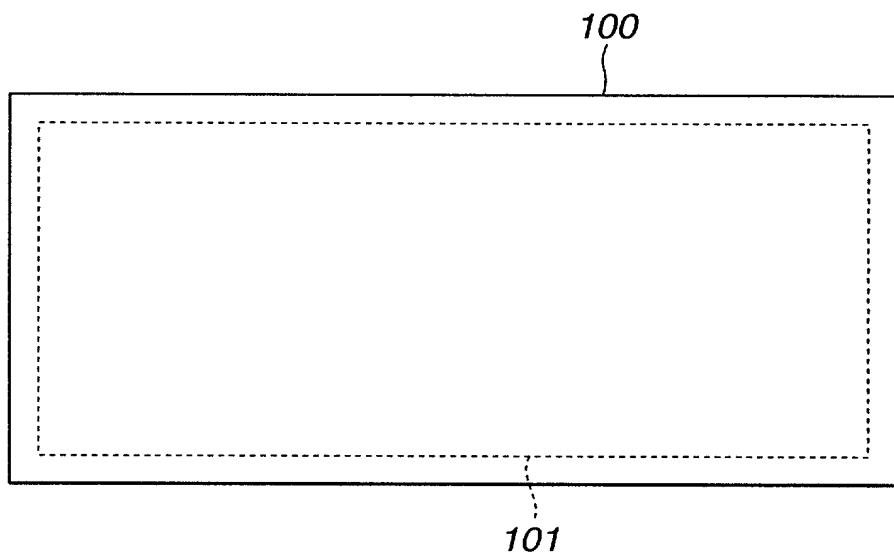
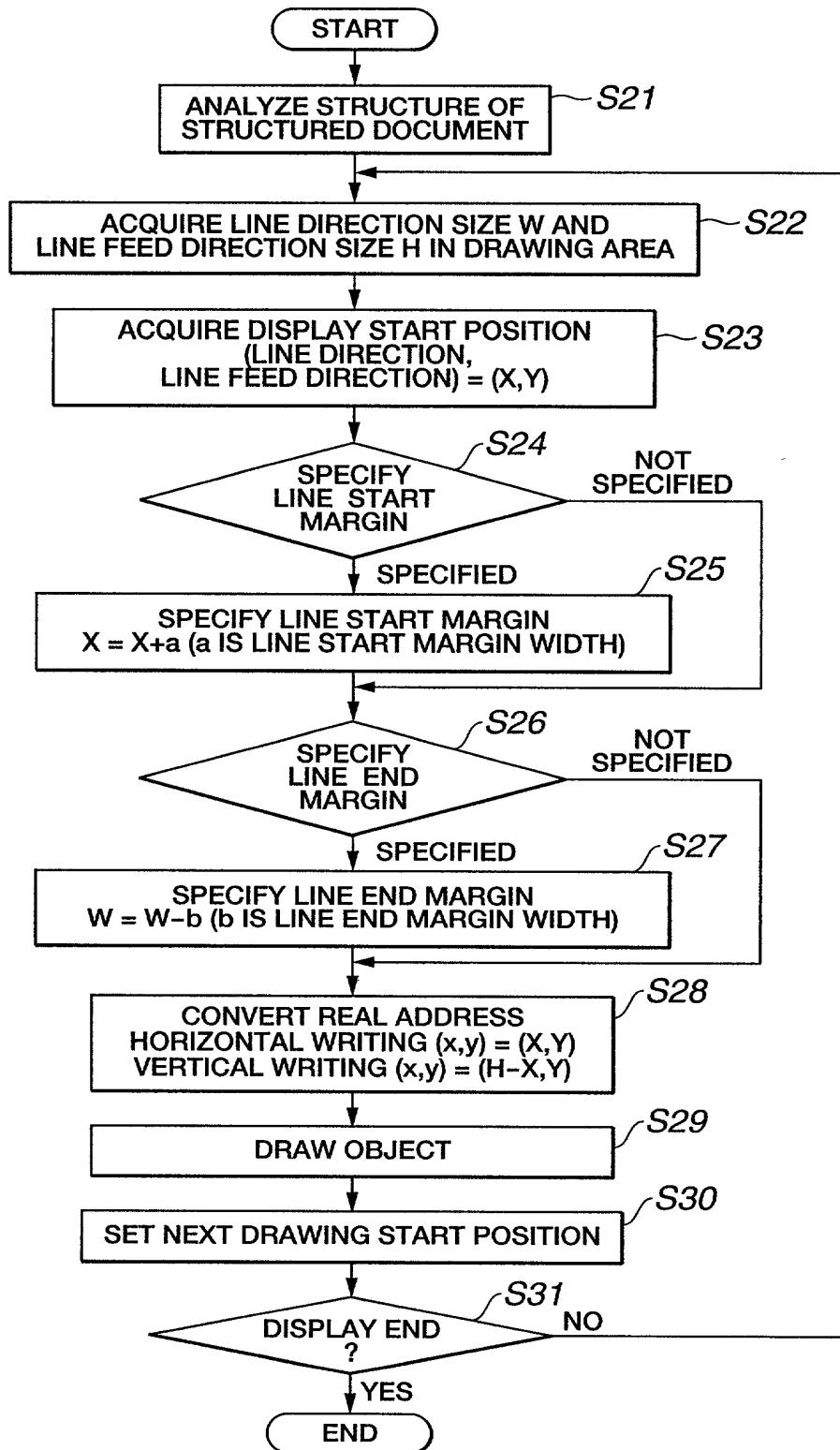


FIG.13B

13/21

**FIG.14****FIG.15**

14/21

**FIG.16**

15/21

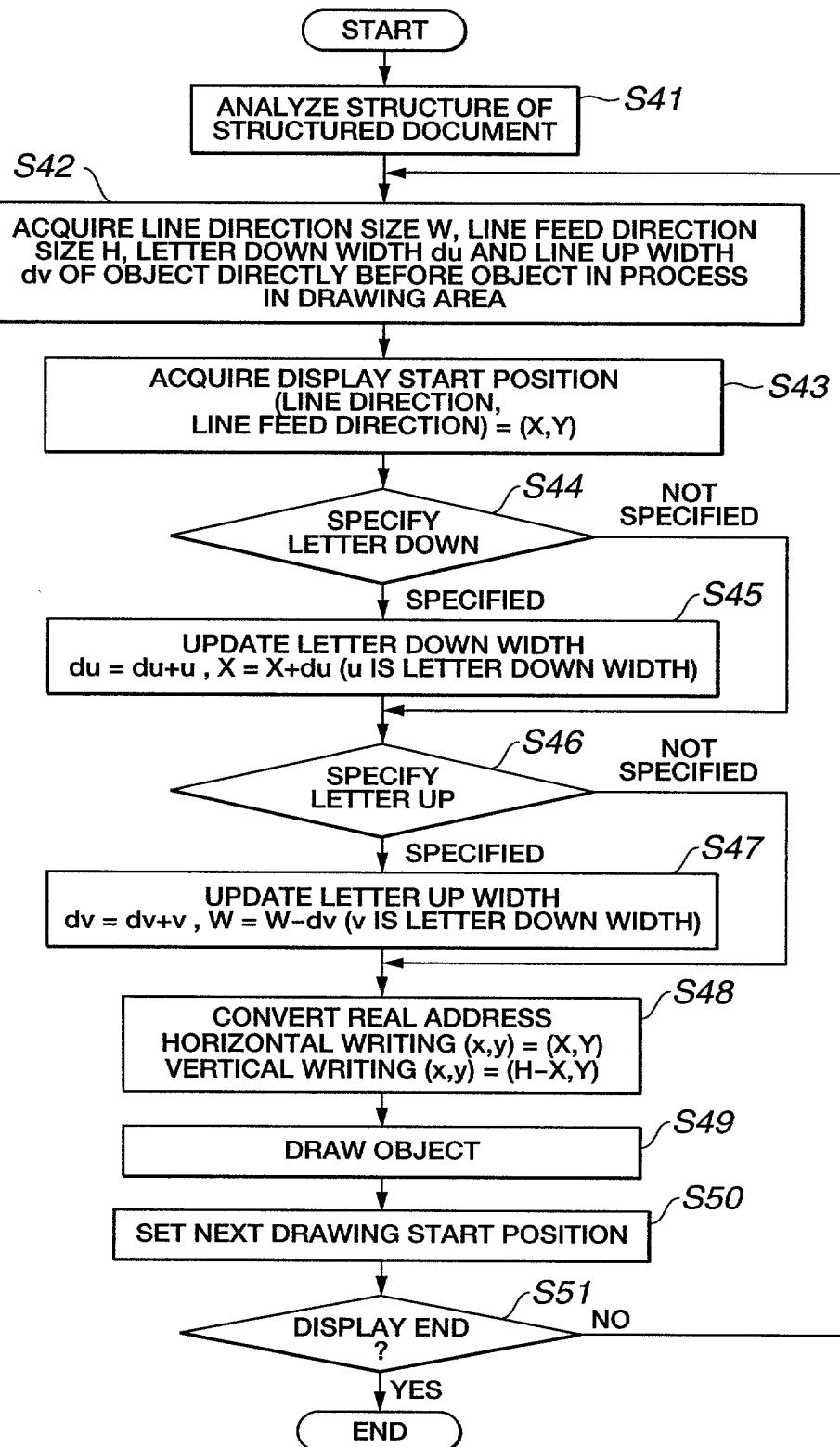


FIG.17

16/21

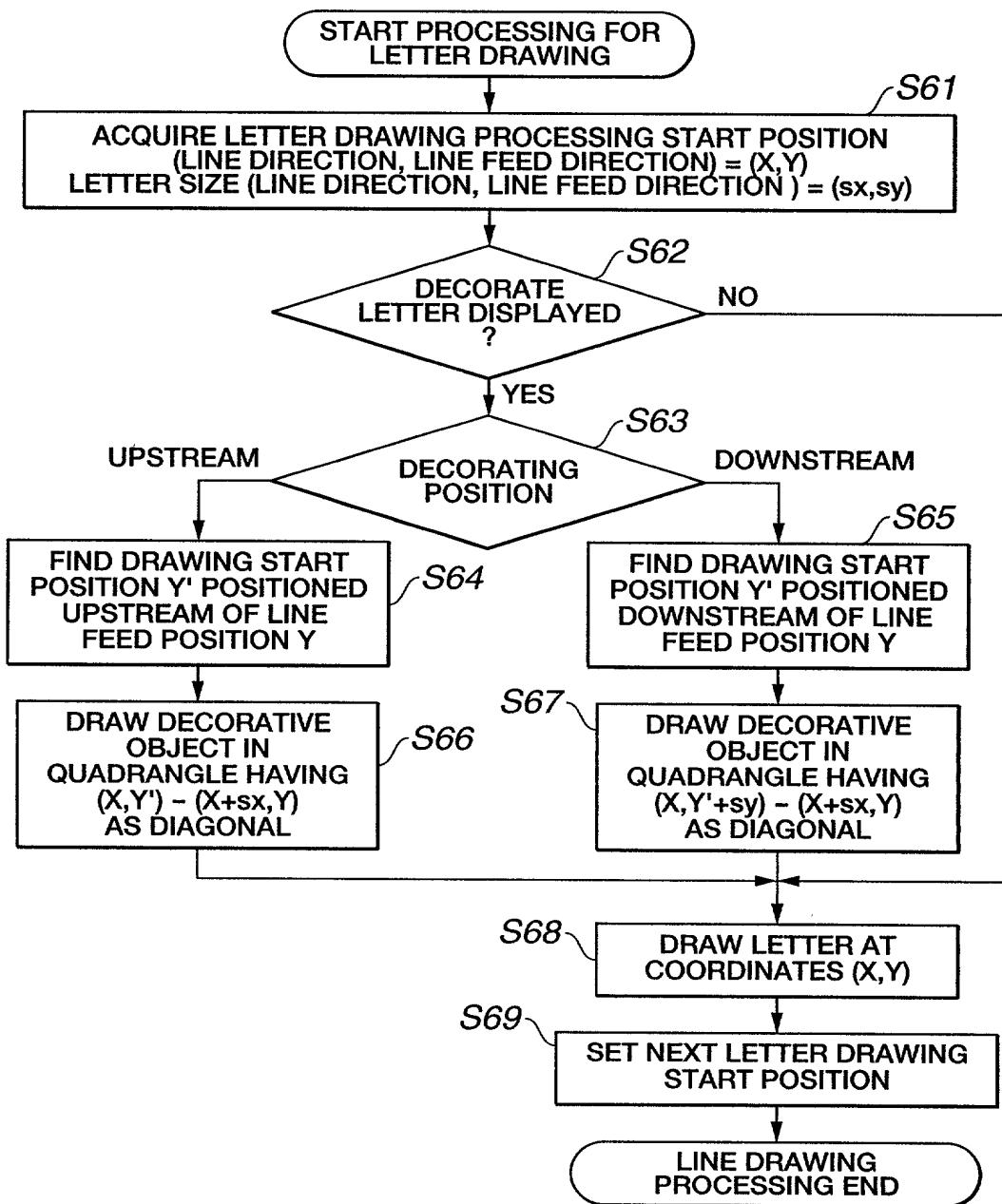
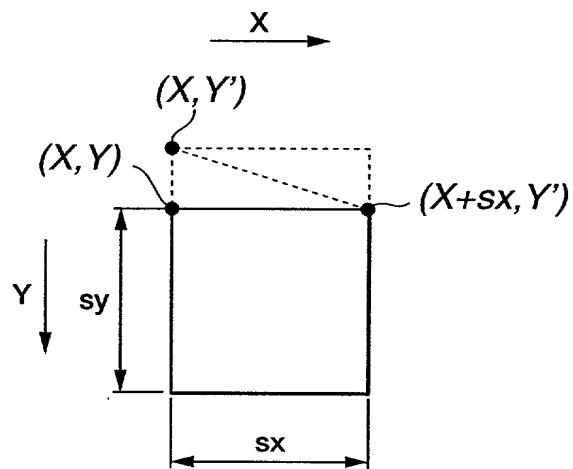
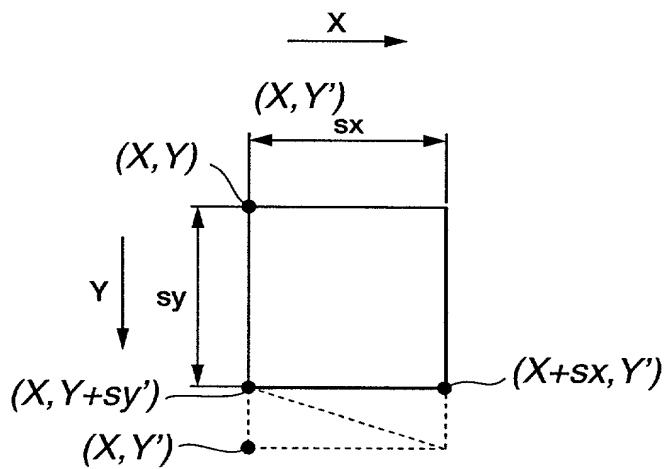
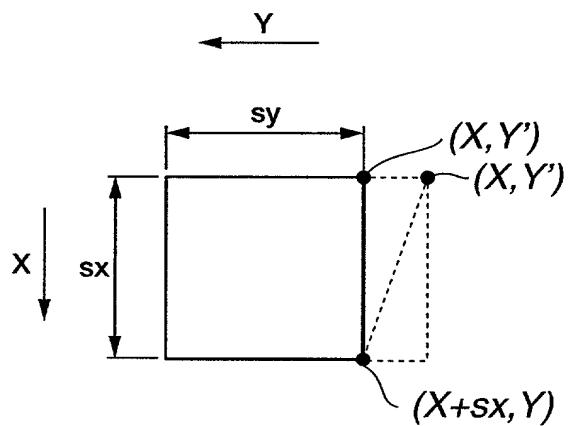
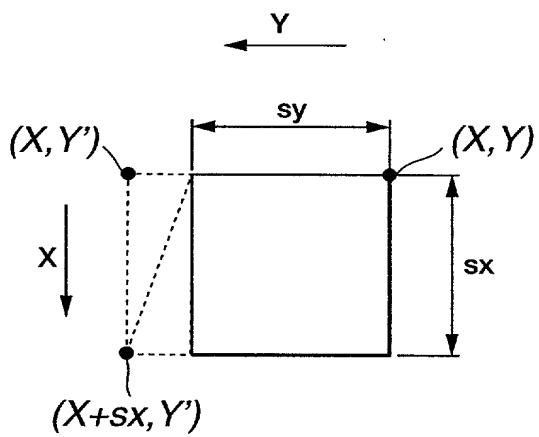


FIG.18

17/21

**FIG.19A****FIG.19B**

18/21

**FIG.20A****FIG.20B**

19/21

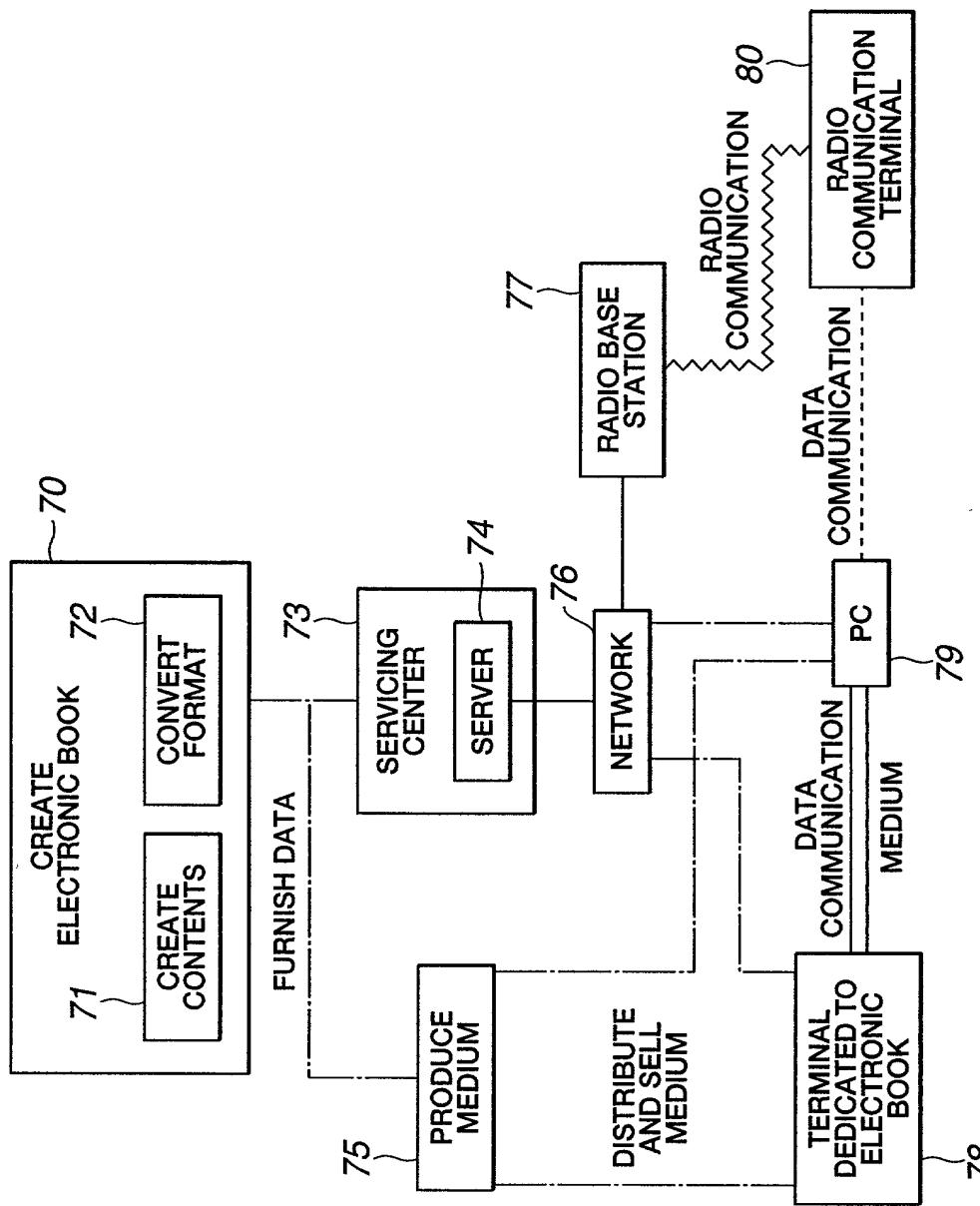
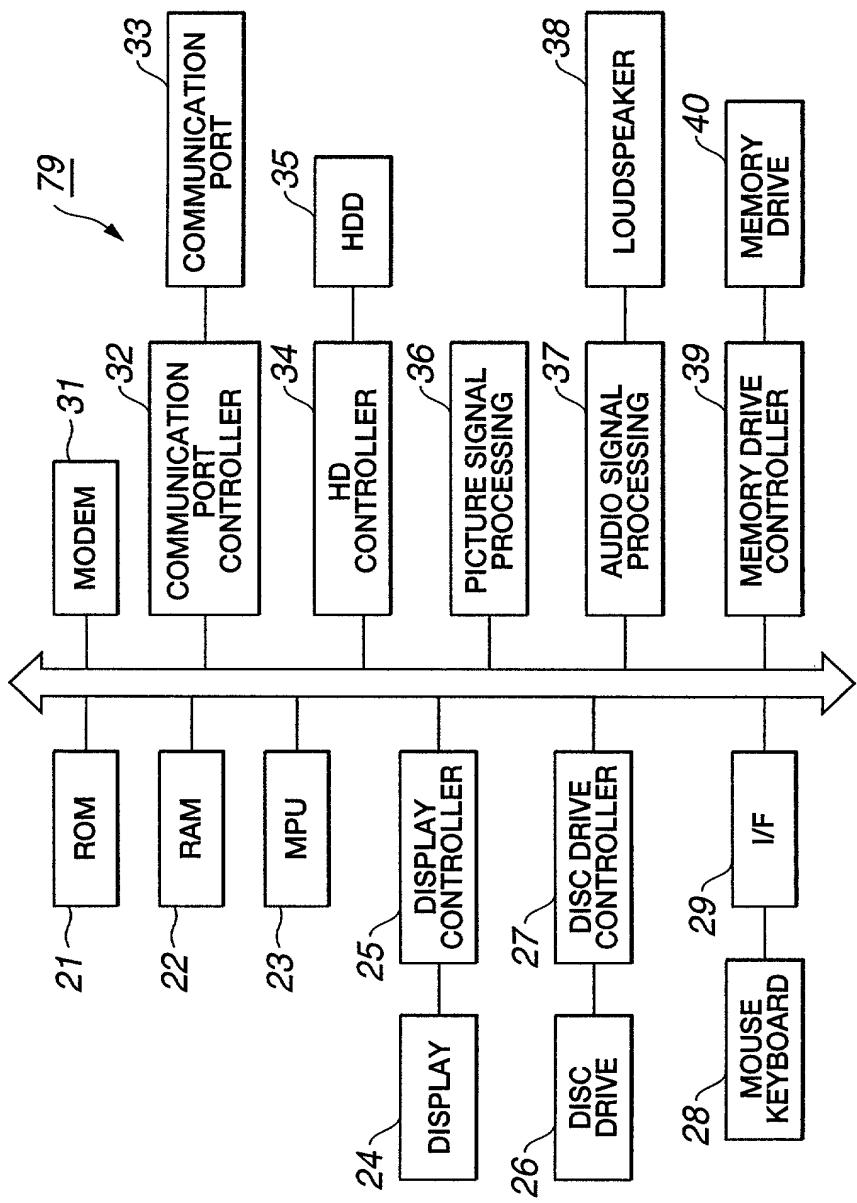


FIG.21

78

**FIG.22**

21/21

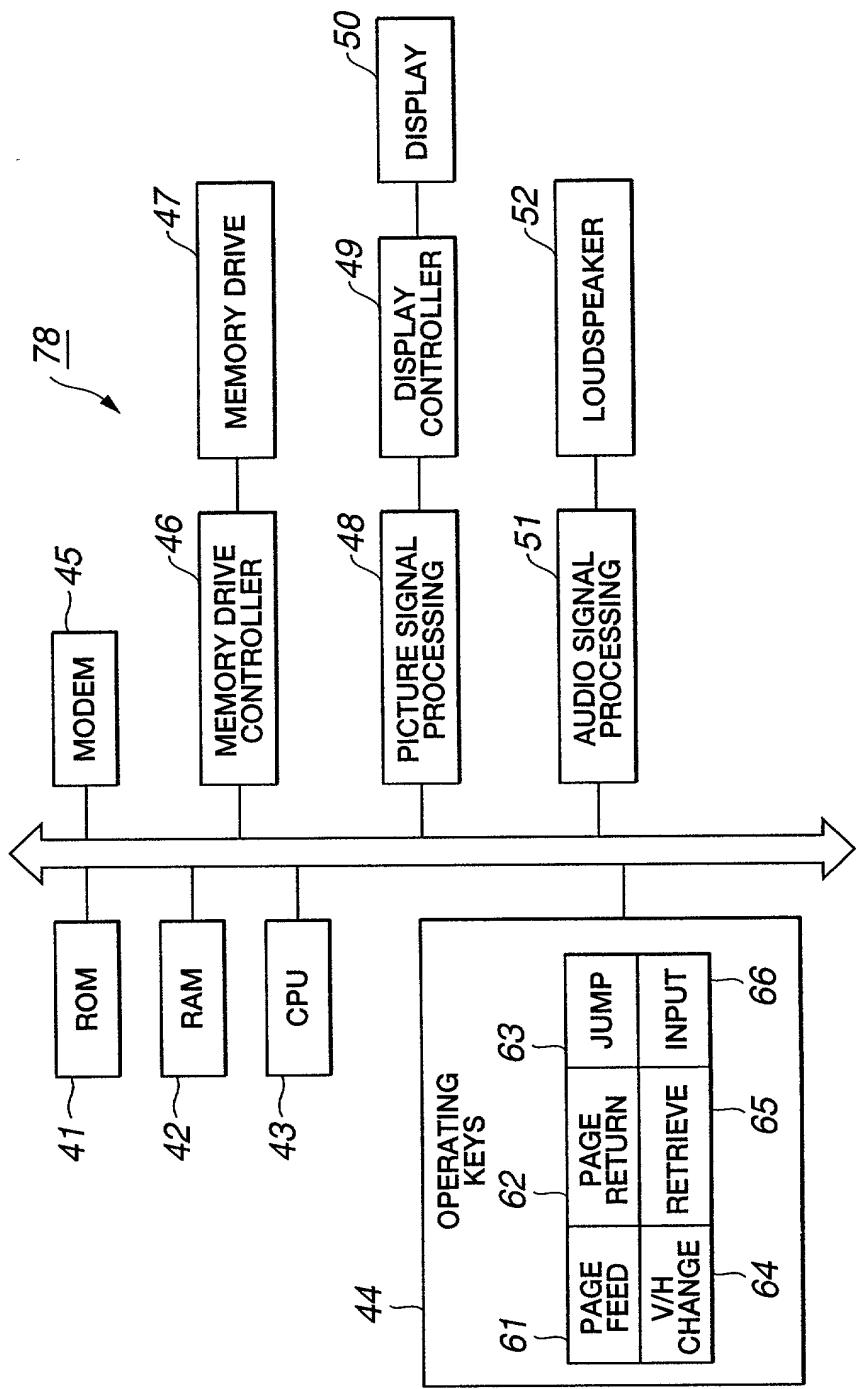


FIG.23